みずとつちの芸術祭 - 新潟 - ２０２５

基本理念　MANY BRIDGES　可能性をつなげる。掛け合わせる。
～過去を知り、現在(いま)を考え、未来を創る～

開催趣旨　阿賀野川と信濃川の２つの大河から生まれた新潟市を含む越後平野は、大河によってもたらされた恩恵や被害を受けながら、共に今日を迎えています。大河と共に生きてきた先人たちは、恩恵を活かし、そして時に苦闘しながらも、知恵を絞って暮らし文化をつくり上げてきました。その文化は、地域ごとに様々な個性があり、多様性に満ちています。越後平野の Identity である水と土、それらと共に生きてきた先人たち、2018 年まで開催された水と土の芸術祭に感謝し、これまでに築き上げられてきた歴史文化を次代に伝えると共に、Arts で再び「新潟とは何か」を問い、新たな文化を創造する芽を育む、市民の手で行う新しい芸術祭。

主催　新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)　＜指定管理者　環境をサポートする株式会社きらめき＞

企画　みずとつちの芸術祭 実行委員会

参加作家　ハアフーフ、松島菜月、松島咲月（すい CREATORS）、花輪奈穂、手塚千晴、髙橋ノリユキ、高橋秀彰、fumiyukihiraiwa、須藤千穂＋山田孝太郎、関本圭佑、アートキャンプ新潟、黒崎絹空、サトウハル、難波契介、Coffee Stand Me time、村井勇、伊藤芳保、田代雅章、等

メーン会場　新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)　２階 水と土の文化ギャラリー
住　所：新潟市中央区二葉町 2 丁目 5932 番地 7　/　電　話：025-201-7530
料　金：入場無料(一部イベント有料)
会　期：7/12(土曜) ～ 9/21(日曜)
開会式＆作品解説 7/12(土曜) 13:00　/　閉会式 9/21(日曜) 15:00
時　間：9:00 ～ 21:30 (最終日は 15:00 迄)　/　休 館 日：7/28(月曜)、8/25(月曜)

コラボ会場

佐渡自然食レストラン　貴支	住	所：潟市中央区本町通 8 番町 1304 アビタシオンビル 2 階
新潟ユニゾンプラザ	住	所：新潟市中央区上所 2 丁目 2-2
ブック・オーレ	住	所：新潟市中央区上所 1 丁目 12-18
Coffee Stand Me time	住	所：新潟市中央区東中通 2 丁目 288-2 マンション司 1 階
山の下神明宮	住	所：新潟市東区臨港 1 丁目 8-48
カフェまる。	住	所：新潟市東区秋葉 1-2-8
珈琲工房うた　直売所	住	所：新潟市東区北山 1336-4
海辺の森キャンプ場	住	所：新潟市北区島見町 1-135
水の駅「ビュー福島潟」	住	所：新潟市北区前新田乙 493
ラグーナスクエア	住	所：新潟市北区葛塚 3222 番地

サテライト

三角フラスコ	住	所：新発田市大手町 1 丁目 5-2
TAIOC や	住	所：新発田市中央町 1 丁目 2-1
カフェ＆レストラン うたがたり	住	所：長岡市四郎丸 244-1

連携企画　砂丘館『華雪展 刺心（ししん）』　住　所：新潟市中央区西大畑町 5218-1

その他　ＶＲ会場
※各会場の営業日(開催日)、駐車場等についてはホームページ等で確認ください。
※一部会場ではフード・ドリンクのコラボ企画もあります（詳細は中面またはホームページにて）。

協力　にゅう潟研究所、砂丘館、亀田 Art & Light、潟の夢映画祭実行委員会、にいがた映画塾、阿賀野川遡上計画、冥土連、阿賀と生きる会、山の下神明宮、海辺の森キャンプ場（NPO 法人森の会）、EOS by Rhea.company、ビュー福島潟（福島潟推進グループ）、新潟県社会福祉協議会、ブック・オーレ、佐渡自然食レストラン 貴支、カフェまる。、Coffee Stand Me time、珈琲工房うた 直売所、カフェ＆レストラン うたがたり、laguna square / ラグーナスクエア、NPO 法人アートキャンプ新潟、三角フラスコ、TAICO や、STUDIO THYME（難波契介、篠沢千鶴）、すい CREATORS、等

その他　追加作品や、イベントの追加・中止・延期・変更等の最新情報は、
右記の二次元コード先のホームページやＳＮＳ等にてお知らせ致します。
また、当企画に対するお問い合わせは、下記にお願い致します。
［お問い合わせ先］　みずとつちの芸術祭 実行委員会
担当：平岩 史行 （ひらいわ ふみゆき）　Tel：080-3142-1684　／　E-mail：info.mizutsuchi@gmail.com

みずとつちの芸術祭 - 新潟 - ２０２５

会期：7/12-9/21
（一部会場・企画を除く）

※「水と土の芸術祭」は 2018 年に閉幕していますが、その意志を市民でつなぐものが「みずとつちの芸術祭」です。

企画　みずとつちの芸術祭 実行委員会

メーン会場
ゆいぽーと　2 階 水と土の文化ギャラリー
（主催　新潟市芸術創造村・国際青少年センター(ゆいぽーと)）

コラボ会場
[新潟市中央区]
佐渡自然食レストラン 貴支
新潟ユニゾンプラザ（協力　新潟県社会福祉協議会）
ブック・オーレ
Coffee Stand Me time
[新潟市東区]
山の下神明宮
カフェまる。
珈琲工房うた 直売所
[新潟市北区]
海辺の森キャンプ場（主催　NPO 法人森の会）
水の駅「ビュー福島潟」（主催　福島潟推進グループ）
ラグーナスクエア

サテライト
[新発田市]
三角フラスコ
TAICO や
[長岡市]
カフェ＆レストラン うたがたり

その他
ＶＲ会場

表紙デザイン：すい CREATORS(写真：平岩史行＋作画：松島咲月)

アート

「新潟とは何か」を表現する数々の作品たち。
※掲載作品は一部です。写真はイメージのため実際の展示作品と異なる場合があります。

ゆいぽーと（予定作品数：10）

砂上のもの
季節ごとの新潟の景色≪ランドスケープ≫を木彫で制作する。今回は“海”について考えた。
／作家　手塚千晴

海からの湿った風
波は風によって生まれ、砂は波と風によって運ばれ丘になる。新潟の地形と自然の循環に着想を得た写真インスタレーション。
／作家　花輪奈穂

Beautiful Lagoon
ふたつの大河が出会う場所、ふるさと新潟。その潟を撮りつづけて 30 年あまり。これからも続いていく道です。
／作家　髙橋ノリユキ

活動と写真と～みずつちの記録と～
育ててもらい、見せてもらう。小さいけれど、頼り頼られる関係から築かれる作品を、私達の間で編んでいくという出来事。
／作家　高橋秀彰

12
風景写真 12 枚(芸術祭のカウントダウンで使用)に詩を載せる。詩は撮影時に浮かんだ言葉を基に AI で生成する。
／作家　fumiyukihiraiwa

雲海を往く
気候、湿度、温度様々な条件で出来上がる「雲海」。新潟の山々で流れる雲海の中で泳ぐのは…
／作家　松島咲月

● 映画『阿賀に生きる』関連企画 -新潟水俣病 60 年を迎えて-　　協力：旗野秀人、冥土連、阿賀と生きる会

タイトル未定
汚染や分断に遭遇しながらも文化を通じて手を取り合う様を見つめてきた阿賀野川を流るる水の気持ちを想像し描く／作家　須藤千穂＋山田孝太郎

映画『阿賀に生きる』の関連作品
映画の制作仕掛け人である旗野秀人が所蔵している貴重な資料の数々と、田代雅章の写真を展示する。
／展示　阿賀と生きる会

● 砂丘館との連携企画　期間：7/26～8/31

華雪展 刺心（ししん）
砂丘館を中心に、新潟市中央区（新潟島内）の店舗と施設に展示される。当芸術祭とも連携し、会場内に展示される。　※左写真：題名「海」

VR 会場

（仮想）みずとつちの芸術祭２０２５
２０２１年以降の芸術祭のフライヤーの表紙になった作品等をデジタル空間に展示する。
／作家　すいＣＲＥＡＴＯＲＳ

海辺の森キャンプ場（予定作品数：2）

自然を大切にする
海辺の森キャンプ場を運営しつつ、間伐材や近くの島見浜に漂着した流木や廃材を組み合わせて動物や道具を作る。
／作家　関本圭佑

タイトル未定
新潟の様々な風景を独自な視点と構図で撮影する。見慣れているはずの風景が…。
／作家　難波契介

laguna square / ラグーナスクエア（作品数：2）

本当に大切なことを伝えたい
自然の中で様々な生物は豊かで平和な世界を築いている。その理想郷である神秘的で不思議な『にゅう潟』を表現する。
／作家　にゅう潟研究所

ハスの池とユカイな生物たち
福島潟の夏名物「ハス」と、愛嬌のある「水辺の生物」を半立体で表現する。当施設の利用者による共同制作。
／作家　アートキャンプ新潟

山の下神明宮（作品数：2）

赤い手水舎～ここは天狗様の憩いの場～
境内にある古峰神社。その祭神の使いとされる“天狗”に注目し、手水舎を天狗様の憩いの場にする。＆天狗様の御朱印も手掛ける。／作家　松島菜月

カフェまる。（作品数：2）

何者にもなれなかった 等
作風は線を組み合わせて描くパターンアート。日常の出来事から感じたことを衝動的に描く。過去作品をまとめたファイルも見られる。／作家　黒咲絹空

珈琲工房うた 直売所（予定作品数：2）

Niigata
新潟をぶらり歩く中で出会った人や景色たちを等身大の自分で撮影した写真たち。
／作家　サトウハル

Coffee Stand Me time（作品数：3）

港町の記憶
さまざまな人が行きかった港町 新潟。港町ならではの情緒や人間模様を絵と写真、言葉によって描く。
／作家　Coffee Stand Me time

新潟ユニゾンプラザ（作品数：1）

作品 ｜ にゅう潟ランド
ユニゾンプラザ１階にある巨大なガラスアート。新潟のさまざまな出来事や場所を『にゅう潟』の世界観で描く。
／作家　松島菜月

ブック・オーレ（作品数：？）

秘密の作品
店内にあるいくつかの本をモチーフにして制作した作品を店内に忍ばせて展示する。ヒントを頼りに作品を見つけ、本にも出会おう。
／作家　秘密

≪特別企画≫

水の駅「ビュー福島潟」（作品数：5（予定））　※期間 9/14(日)～10/12(日)　※入場料必要

それぞれの阿賀展 ～ みずとつちの芸術祭 - 新潟 - ２０２５ Presents ～
それぞれの阿賀展は、映画『阿賀に生きる』制作仕掛け人の旗野秀人が、映画完成後に行った“阿賀の宝もん”を集めた展示会です。
その展示会を 20 年後に復活させた当時の若者と、それ以降に仲間になった者たちが、新潟水俣病公式確認 60 年の今年復活させ、阿賀の過去と今を結ぶ。／作家　ハアフーフ、村井勇、伊藤芳保、松島菜月、等。

≪サテライト≫

新発田市（会場数：2／予定作品数：2）

会場：三角フラスコ、TAICO や
三角フラスコは、ハアフーフ。TAICO やは、難波契介が展示する。
※会期中に会場が増える可能性があります。

長岡市（会場数：１／予定作品数：3）

会場：カフェ＆レストラン うたがたり
大森こもりと、Kaokubo らの作品を展示する。この展示を機会に、年数回公募を行い、長岡市を中心に活動する作家さんの発表の場をつくる。詳細は決まり次第 SNS やホームページにてお知らせ致します。

≪その他　公募のお知らせ≫

当芸術祭は、新潟にゆかりのある作家・アーティストに発表する機会を提供することも大切にしています。作品を出展されたい方は、［お問い合わせ先］のメールアドレス宛にご連絡ください（件名に「出展希望」と記載し、名前と作品の画像を数点添付してください）。
また、作家・アーティストが展示できる場所や芸術祭運営スタッフも求めています。こちらも［お問い合わせ先］にご連絡ください。

イベント

※会期中に増える可能性があります。SNS やホームページ等でご確認ください。
※問い合わせ先　E-mail：info.mizutsuchi@gmail.com

ゆいぽーと

7/12(土) 13:00 ～ 14:30	イベント ｜ みずとつちの芸術祭 実行委員会 開会式＆メーン会場の作品解説（作家も参加するかも！？） 無料 ｜ 定員：各 10 名程度 ｜ 会場：メーン会場 ｜ 所要：60 分 ｜ 申込：不要
8/ 3(日) 13:30 ～ 16:30	イベント ｜ 阿賀と生きる会 映画『阿賀に生きる』上映会＋製作仕掛人・旗野秀人 トーク『新潟水俣病 60 年を迎えて』 無料 ｜ 定員：30 名程度 ｜ 会場：クリエイティブスタジオ ｜ 申込：不要
8/17(日) 13:30 ～ 16:00	イベント ｜ 阿賀と生きる会 映画『阿賀の記憶』上映会＋阿賀の岸辺にて 朗読会 無料 ｜ 定員：30 名程度 ｜ 会場：クリエイティブスタジオ ｜ 申込：不要
8/23(土) 13:00 ～ 15:00	ワークショップ ｜ NPO 法人アートキャンプ新潟×まつしまや アートノラ～立体マップづくり＆星飾りアート～ 無料 ｜ 会場：コミュニティスペース ｜ 材料が無くなり次第終了 ｜ 申込：不要
8/24(日) 10:00 ～ 20:00	ワークショップ ｜ 松島咲月 新潟大学卒業制作研究プロジェクト 立体マップ作り　組み合わせたり、くっつけたりして、皆で協力して町を作っちゃおう！ 無料 ｜ 会場：クリエイティブルーム２ ｜ 出入り自由 ｜ 申込：不要
9/ 7(日) 13:30 ～ 16:00	イベント ｜ 阿賀と生きる会 映画『ラジオ下神白』上映会＋監督 小森はるか トーク＋渡辺参治(映画『阿賀の記憶』出演)ライブ秘蔵映像 1,500 円 ｜ 定員：30 名 ｜ 会場：クリエイティブスタジオ ｜ 申込：不要

新潟市西区木場

9/ 6(土) 13:00 ～ 15:00	イベント ｜ みずとつちの芸術祭 実行委員会 まいぶんポートを見学し、木場を歩いて、水と土の芸術祭のつながりを巡る（案内人：五十嵐政人） 500 円 ｜ 定員：10 名程度 ｜ 集合場所：新潟市文化財センター（まいぶんポート） ｜ 申込：必要

フード、ドリンク、グッズ

佐渡自然(レストラン 貴支

みずつち御膳　毎年ご好評をいただいている「みずつち御膳」今年もやります！お楽しみに　／ 1,100 円

Coffee Stand Me time

みずつち限定ブレンド２種
・柳都緑風ブレンド　／ 750 円
・ワルツ坂ブレンド　／ 750 円

カフェまる。

赤道パフェ　砂丘をイメージしたパフェに東区にあった「新潟農園」のコースターを付ける　／ 600 円

珈琲工房うた 直売所 ＆ うたがたり

みずつちブレンド　参加作家(松島菜月等)の作品が表紙についた特別に厳選されたコーヒー豆 200g／1,200 円

laguna square / ラグーナスクエア

青空クラウドソーダ　ふわふわヨーグルトホイップの雲が浮かぶ爽やかな青空レモンソーダ　／ 600 円

グッズ販売

芸術祭関連グッズを販売予定です。右記二次元コード先の芸術祭ホームページにてお知らせします。